

前回のタウンミーティングでいただいたご意見等への対応状況(立岩地区)

	意見内容	現在の対応状況(今後の対応方針、見通し)及びその理由	担当部局
1	市長の中山間地、農業地帯に対する考え方を お聞きしたい。高齢化率が50%近く、今は非常 に元気だがこの先非常に難しい面がある。農 業主体にやっているが、農業には保水、治水 とか公益的価値があり、広い範囲で貢献して いる、これに対する評価をお聞きしたい。	中山間地域や農業地帯では、農業生産活動が行われることで、食料その他の農産物の供給のほか、国土の保全、水源の涵養(水が自然に染み込むように、無理をしないでゆっくりと養い育てること)、自然環境の保全、良好な景観の形成、さらには文化の伝承等の多面的な機能を有しています。 今後も農業等の振興が図られるよう、様々な施策や支援に努めていきたいと考えています。	産業経済部
2	立岩は人口が減少している。学校統合の流れ があるが、学校があることで流出をとどめてい る面が強い、学校の存続を第一にお願いした い。	学校の統廃合については、校区の子どもの推定数や、地域からの意見等を参考にしています。立岩小学校は、現在20名程度の校区の児童数が在籍していること、また市内全域からの入学の受け入れ等、児童数の増加に取り組んでいることから、統廃合は行わず、当面維持していきたいと考えています。今後も引き続き、立岩小学校の特色ある学校づくりに取り組んでいきます。	教育委員会 事務局
3	小山田には通学路の看板もなく歩道もないの で危ない。今治への車も増え、離合が難しいと ころもある早く拡張してほしい、できれば歩道 もお願いしたい。	県道才之原菊間線を管理する愛媛県に要望をお伝えしたところ、現在、県道の拡張計画は予定していないとのことです。道路を拡張するためには、まずは地域から愛媛県に対し道路拡張の要望を行う必要がありますので、ご検討いただければと思います。 通学路の標識の設置については、道路管理者が行っていますが、まずは、危険箇所として学校、地域、PTA、行政、警察等の関係者で立会をした上で対策を決めていきたいと思しますので、松山市教育委員会学校教育課または学校までご相談ください。	都市整備部 教育委員会 事務局
4	風早八十八カ所を回ったがスタンプが壊れた りなくなっているところがあったので直してほ しい。八十八カ所を回るとバッジがもらえたそ うだが、今はないので復活させてほしい。	風早八十八カ所は、明治期の先人によって手がけられ、昭和60年頃には、各所にスタンプやスタンプ帳などを整備し、郷土の歴史文化を学ぶ「ふるさとめぐり」のコースとして活用されていました。 平成23年に再整備を望む地域からのご意見を受け、新たにスタンプやスタンプ帳を作成し、北条地域の各公民館や町内会の皆さんに現地調査や取り付けなど全面的にご協力をいただきました。 そして一昨年(平成24年)4月に風早ふるさとめぐりの再スタートを祝う出発式を行うことができました。八十八カ所すべてを巡られた記念品として万歩計をこれまで62名の方にお渡ししています。	教育委員会 事務局

前回のタウンミーティングでいただいたご意見等への対応状況(立岩地区)

	意見内容	現在の対応状況(今後の対応方針、見通し)及びその理由	担当部局
5	立岩小学校のグラウンドのトイレをバリアフリー、洋式にしてもらいたい。	立岩小学校の屋外のトイレについては、一般家庭で洋式トイレが普及していることや、運動場を地域に開放する時は高齢者をはじめ、地域の皆さんが使用することから、学校と協議を行った上で、平成23年12月に洋式化の改修工事を行いました。	教育委員会事務局
6	儀式から小山田への市道が非常に傷んでいる箇所があるので、高齢者が安心して通れる状態にしてほしい。	市道儀式坊主野線の路面の傷みが激しい箇所について、ご意見をいただいた後、すぐに現地調査を行いました。該当箇所について舗装の補修を行い、平成23年11月に工事が完了しています。なお、舗装に限らず市道についてお気付きの点がありましたら、道路管理課までご連絡ください。	都市整備部
7	立岩では公民館しか広い会場がない。避難所にもなっていると思うが、昭和51年の大雨では水が前の橋を越えていた、公民館は大丈夫か。また、公民館を建て替える予定はないのか。それができないのだったら、エレベーターをぜひつけてほしい。	立岩公民館は昭和57年に建設し、新しい耐震基準を満たしているため耐震化の必要はなく、建替えの予定はありません。エレベーターの設置については、まず、3階建ての公民館について、高齢者や障がい者の利用状況や地域の要望があるところから、大規模改修等に合わせた実施を検討します。2階建ての公民館については、3階建ての公民館の整備を終えた後に検討を行うことにしています。 昭和51年の被害は、台風の影響により降り始めからの総雨量が立岩小学校で527ミリという記録的な大雨であったことが原因と考えています。 立岩川を管理している愛媛県中予地方局に対策を確認したところ、「川に堆積した土砂の状況を確認し、水が円滑に川下に流れるように、適宜、土砂を取り除く等適切な維持管理に努めていますのでご理解をお願いします。」との回答をいただいています。 立岩地区では、災害に備えて立岩公民館のほか、小学校や集会所など多数の公共施設を避難所に指定しています。災害時には、その種類や規模によって避難する場所が異なり、避難所に指定されていても開設しない場合もあります。地震、豪雨、洪水、土砂災害等により避難場所が危険と思われる場合は、ほかの安全な場所や避難所へ向かっていただくこととなります。	教育委員会事務局 下水道部 総合政策部
8	立岩駐在所が無人にされたが、不便であり、パトロールもなくなった。高齢化で年寄りが増えており、防犯上の観点からも警察官を置いてほしい。	立岩駐在所は、現在も警察官の配置のない駐在所になっていますが、北条交番が1日1回パトカーで、立岩地区のパトロールを行っています。 また、駐在所内には電話が設置され、連絡所としての役割を持っていますので、警察への通報や相談等にご使用ください。 (松山西警察署・北条交番に確認)	市民部

前回のタウンミーティングでいただいたご意見等への対応状況(立岩地区)

	意見内容	現在の対応状況(今後の対応方針、見通し)及びその理由	担当部局
9	2, 3年前から機械が壊れて立岩地区には放送がなくなった。設備をつけるか、補助をしてほしい。	<p>松山市では、現在使用しているアナログ防災行政無線に代わる放送設備として、デジタル防災行政無線の整備を実施しています。</p> <p>立岩地区については、デジタル防災行政無線の放送設備を昨年度末までに17カ所整備しており、今年10月頃に運用を開始する予定です。</p> <p>現在使用している放送設備の活用方法については、説明会を開催し、地域ごとの意見をお聞かせいただきながら、調整していきたいと考えています。</p>	総合政策部
10	高齢化で人口は減っているが、鳥獣害は増えている。電柵補助をいただいているが、もっとイノシシ等を減らすよう協力してほしい。	<p>有害鳥獣の農作物被害の防止対策として、松山市のほか国や愛媛県の予算を十分活用して、防護施設等の設置(守り)や個体数の調整(捕獲)の両面で被害の軽減を図っています。</p> <p>また松山市独自の取り組みとして、捕獲に対する報償金の枠の拡大や防護柵等への助成金の増額、狩猟免許の取得費用の一部助成等、補助事業の拡大を図っています。</p> <p>今年度からは、これまでの取り組みに加えて、昨年実施したイノシシの生息状況調査による行動特性や習性をもとに、地形や農地の現状に適した緩衝帯の設置などの環境整備や、サル対策のモンキードッグ事業にも取り組んでいます。</p> <p>あわせて、ニホンジカとカラスを有害鳥獣の捕獲対象に加える等、さらなる対策を実施します。</p>	産業経済部
11	立岩小学校の周辺に5戸でも10戸でも市営住宅を建てて子育て中の若い方に住んでいただいて、子どもは立岩小学校ということで、5年間は家賃をただにするなど思い切ったことをやってもらいと、立岩に住もうかという人も出てくるかもしれない。	<p>松山市は、「松山市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、既存の公営住宅の改修や建替を行っています。立岩地区に公営住宅を新設することは、財政面や市内全体の公営住宅のバランス等を考えると難しい状況です。</p> <p>このため、昨年度関係課により「空き家対策検討会」を立ち上げ、ワーキンググループにより空き家の有効活用を検討しています。</p> <p>また、定住促進を図るためには、単に住宅の確保だけではなく、交通・就労先・保育所等の生活基盤の整備を含め、全市的な取り組みが必要であるため、今後も引き続き研究していきます。</p>	都市整備部